

【第424回 定例セミナー】

<https://www.philanthropy.or.jp/seminar/424/>

サステナビリティ経営における ダイバーシティ雇用を考える

従業員に占める障がい者の割合「法定雇用率」が2024年4月に2.3%から2.5%に引き上げられました。さらに2026年7月には2.7%に上がります。働き方改革や多様な人材活用などにおいて、従来の障がい者雇用・支援の文脈ではなく、多様な人材・多様な働き方の視点で取り組むことがサステナビリティ経営においては不可欠になってきました。

そこで今回は、障がい者雇用の第一人者である村木 太郎さんと特例子会社社長の芝 美和子さんのお話から、今後の障がい者を含むダイバーシティ雇用・ダイバーシティ就労支援について考えます。社会貢献部門、人事部門、経営企画部門、皆さまお誘いあわせの上 奮ってご参加ください。

村木 太郎さん

一般社団法人ダイバーシティ就労支援機構 理事長
NPO法人就労継続支援A型事業所全国協議会 理事

<講演要旨>

以下の3つの観点から、最近の大きな動きであり企業との関連も深い「障がい者雇用ビジネス」と「ダイバーシティ就労支援」を取り上げて解説いただきます。

- (1) 人手不足が深刻化する中で
「働き方に配慮すれば十分に働ける人」
を戦力化する
- (2) 多様な事情を持つ人の多様な観点、
アイデアが高付加価値化経営に重要
- (3) 企業の社会的存在意義や社会貢献の
観点からも、今後その重要性が増大



芝 美和子さん

CTCひなり株式会社 代表取締役社長
(伊藤忠テクノソリューションズ株式会社特例子会社)

<講演要旨>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社の特例子会社であるCTCひなり株式会社の先進事例を、以下の3つの観点から紹介いただきます。

- (1) 特例子会社CTCひなり株式会社
における「オフィス関連事業」と
「農福連携事業」の実際
- (2) ジョブサポーターの役割による
定着率の向上
- (3) ダイバーシティ雇用を企業価値
につなげる方法



障がい者雇用を、「支援」にとどまらず 企業の「価値」へ

2024.9.30(月)

15:00~17:00

会場:CTCひなり株式会社

東京都港区虎ノ門4-1-1 神谷町トラストタワー

- 東京メトロ 日比谷線 神谷町駅下車 直結
- 東京メトロ 銀座線 虎ノ門駅下車 2番出口・・・徒歩8分
- 東京メトロ 南北線 六本木一丁目駅下車 泉ガーデン出口・・・徒歩9分
- 都営三田線 御成門駅下車 A5番出口・・・徒歩9分

詳細・お申し込み

<https://www.philanthropy.or.jp/seminar/424/>

講義後は
CTCひなり株式会社の
職場見学を行います

お問い合わせ

公益社団法人日本フィランソロピー協会
セミナー担当/宇都宮晴子・三宅玲子
TEL: 03-5205-7580 FAX: 03-5205-7585
お問い合わせ受付時間/平日 9:30~18:00



詳細・お申込はこちらから

【第424回 定例セミナー】

<https://www.philanthropy.or.jp/seminar/424/>

登壇者

村木 太郎（むらき たろう） さん

一般社団法人ダイバーシティ就労支援機構 理事長

社会福祉法人南高愛隣会 理事、一般社団法人若草プロジェクト 理事

NPO法人就労継続支援A型事業所全国協議会 理事、NPO法人ストローク会 理事

<プロフィール>

1954年生まれ。1978年に労働省（現厚生労働省）に入省し、東京労働局長、総括審議官等を歴任。2013年に退職後は、企業、公益法人、大学研究所の勤務を経て、現在は障がい者、若年女性等の生きづらさを抱える人たちの支援に関わり、ダイバーシティ就労支援機構理事長、ストローク会理事長、全Aネット理事、若草プロジェクト理事などを務めている。

芝 美和子（しば みわこ） さん

CTCひなり株式会社 代表取締役社長

（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社の特例子会社）

<プロフィール>

1CTCひなりは社員178名、うち123名の障がいのある社員が「オフィス関連事業」と「農福連携事業」に従事。障がいのある社員を、支援・指導する役割のジョブサポーターが、個々の特性に配慮しながらきめ細かく支援しており、離職率は低いという。「ひなり」は「日々、成長する」という想いを込めた言葉。社員がそれぞれの能力を発揮できる豊かで健康的な職場づくりを目指している。

芝美和子さんは1991年伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（略称：CTC）に入社。製造業を中心に、情報活用の提案に取り組む。2018年から広報部長、IR部長を経て、2023年4月1日にCTCひなり株式会社代表取締役社長に就任。

参加費

一般：5,000円

会員：2,000円

※会員とは、当協会会員企業の役職員および個人会員（年会費12,000円）のみなさます。

学生：1,000円

※終了後に懇親会がございます。（ご希望の方のみ、別途費用）

・参加費は、当日会場にて現金でお支払いください。請求書発行・銀行振込でのお支払いは、企業・団体所属の方に限ります。

・当日のキャンセルにつきましては、キャンセル料として参加費全額を申し受けます。

すでにお支払い済みの場合も、返金や別の開催日への充当ができませんので、ご了承ください。

詳細・お申し込み

<https://www.philanthropy.or.jp/seminar/424/>

公益社団法人日本フィランソロピー協会とは

健全な民主主義社会の実現を目指し共生社会づくりのための社会貢献活動を推進する中間支援団体。前身の国民政治研究会にて1991年企業フィランソロピー事業を開始し、1994年に社団法人日本フィランソロピー協会に名称変更。長きにわたりメインステークホルダーである企業の皆さまと企業フィランソロピーに向き合い、企業の社旗貢献活動を支援。寄付マッチングやボランティアマッチング、助成金や奨学金プログラム企画運営、プロボノ活動コーディネイト、研修企画運営などの企業支援に加え、共生社会のモデルづくりのために数多くの自主事業を実施。サステナビリティ経営や人的資本経営の推進に向けたセミナーも開催。企業のCSR担当者の方針策定の相談から具体的アクションまでの提案・サポートを行っている。

公益社団法人日本フィランソロピー協会

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244

TEL03-5205-7580 FAX03-7580-7585（平日9:30～18:00土日祝休み）

<https://www.philanthropy.or.jp/>